

キキョウ

Platycodon grandiflorum (Jacq.) A. DC.

キキョウ科

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

選定理由

手入れの行き届かない山地では、次第に生育適地が失われ、減少傾向である。(現況:V2-)

形態

茎は高さ40~100cm、葉は狭卵形で、鋭鋸歯あり、鋭頭、基部は広楔形か鋭形。花は茎頂に3~11個つき、直立する。花冠は碧色または白色。

国内分布

北海道、本州、四国、九州。

県内分布

外浦区、中能登区、南加賀区。

生態など

雄しべ先熟の多年草。花期は7~9月。

生育環境

日当たりのよい山地草原に生育。

危険要因

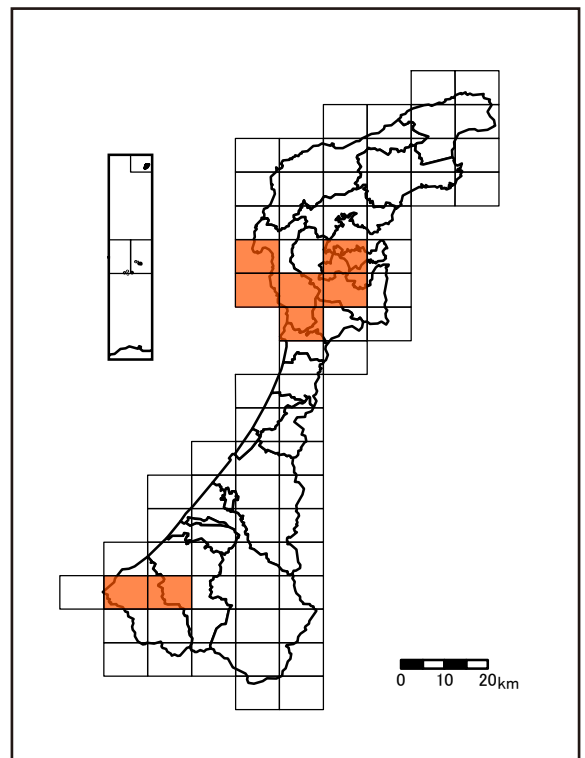
池沼開発、草地開発、道路工事、園芸採取、管理放棄、森林伐採、ゴルフ場、土地造成、自然遷移、産地局限。

特記事項

山上憶良の和歌(万葉集)で有名な秋の七草の一つ。



本多郁夫・2006年9月2日・中能登



県内の分布